保証書付

J.concept マットレス組立・取扱説明書

WARM-SFF-JPXマットレス
WARM-SFF-JMXマットレス
WARM-SFF-JUXマットレス
WARM-SFF-JUSマットレス

ヒーター機能付き

お客様へ

●このたびは当社商品をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
●ご使用前に、この組立・取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
　尚、ベッドフレームについてはベッドフレームに添付の組立・取扱説明書をご覧ください。
●組立・取扱説明書は、お読みになった後もいつでも取り出せる場所に大切に保管してください。
●他の方にお譲りになる場合は、この組立・取扱説明書をいっしょにお渡しください。

●サイズの説明

S ：シングル	M ：セミダブル	D ：ダブル	WD ：ワイドダブル	Q ：クィーン
SL: シングルロング	ML: セミダブルロング	DL: ダブルロング	WDL: ワイドダブルロング	QL: クィーンロング

もくじ

安全上のご注意

誤った取扱いをしたときに生じる危害や損害を未然に防止するための、安全上の注意事項です。よくお読みのうえ必ずお守りください。

「⚠警告」「⚠注意」の意味

⚠警告	誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性や物的損害の発生が想定される内容を示しています。

●「図記号」の意味

	必ずやっていただく行為（強制）を表しています。		してはいけない行為（禁止）を表しています。

⚠警告

強制	**お年寄り、乳幼児、寝たきりの方、身体の不自由な方、知覚障害のある方などがお使いになる場合は付き添いの方が、使用状態のチェック、温度管理を毎日行う。** 低温やけどや体力の消耗をきたすおそれがあります。	禁止	**自分でヒーターやコントローラーを分解・修理・改造をしない。** 発火したり、異常動作をおこすおそれがあります。
禁止	**コード類を傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたり、物をのせたり、挟み込んだりしない。** 感電・火災の原因になります。	強制	**電源プラグを抜くときは電源コードを持たずに先端の電源プラグを持って抜く。** 傷んで感電・火災の原因になります。
強制	**電源プラグのホコリを定期的にふき取る。** ほこりがたまると、絶縁不良となり、火災の原因になります。	禁止	**ストーブやヒーターなどを近付けすぎない。** 火災や変色・破損の原因になります。
禁止	**ベッドの上での喫煙はしない。** 火災の原因になります。	禁止	**電源プラグやコード類が傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。** 感電・ショート・発火の原因になります。
強制	**交流100Vで使用する。** 火災の原因になります。	禁止	**ヒーターを折り曲げて使用しない。** 火災ややけどの原因になる恐れがあります。
禁止	**指定のベッド以外の暖房目的に使用しない。** 発火したり、異常動作をおこすおそれがあります。	禁止	**ヒーターを刃物やとがった物で傷つけない。** 火災や感電の原因になります。
禁止	**ヒーターの上にベースカバー以外の物を接触させない。** 火災の原因になります。	禁止	**コントローラーの内部に水や異物を入れない。** 感電・火災の原因になります。
強制	**ヒーターはマットレスベース側のヒーターストッパーの位置にセットする。** 異常動作により、火災ややけどにつながるおそれがあります。	強制	**ヒーターを取り付けし直す場合、ヒーターストッパーをゆっくり外す。** ヒーターストッパーがはがれる恐れがあります。ヒーターストッパーがはがれたまま使用すると異常動作により、火災ややけどにつながるおそれがあります。
強制	**ヒーターストッパーがはがれた場合は、使用を中止し、取扱説明書に記載の相談窓口に問い合わせる。** ヒーターストッパーがはがれたまま使用すると異常動作により、火災ややけどにつながるおそれがあります。	禁止	**フレックスバッグの上にヒーターを置かない。** やけどやフレックスバッグの機能をそこなうおそれがあります。

⚠注意

	マットレスの上で立ち上がったり、とんだり、はねたりしない。 けがや破損の原因になります。		**規定の使用人員数（8頁の「仕様」参照）を超えての使用はしない。** けがや破損の原因になります。
	コントローラーを、ふみつけない。 けがや破損の原因になります。		**組み立ては2人以上で行う。** けがをする原因になります。

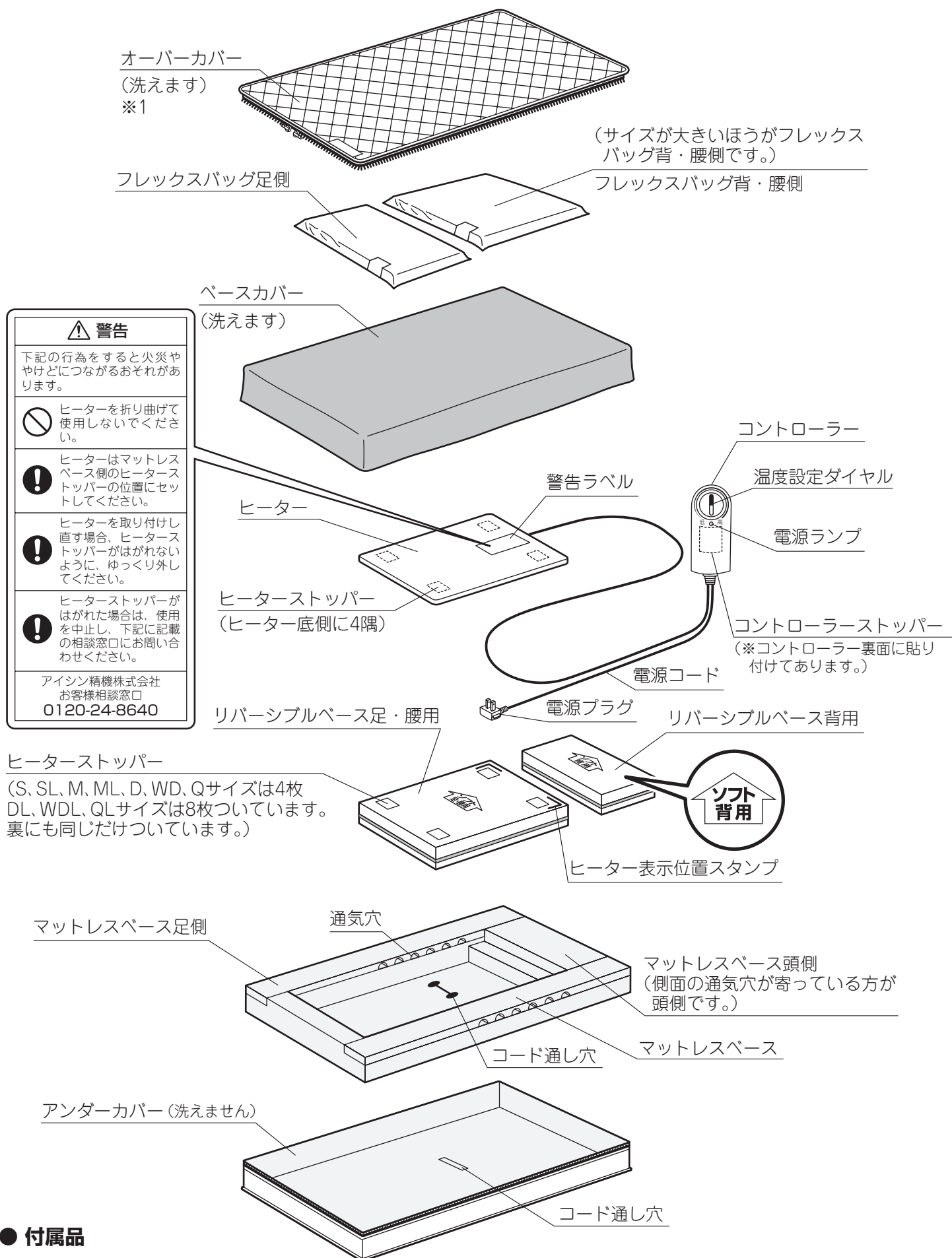
各部のなまえ （WARM-SFF-JPXマットレス）

● 付属品

組立・取扱説明書 ――1冊

※1　23頁「洗濯方法」をご参照ください。

各部のなまえ（WARM-SFF-JMXマットレス）

● **付属品**

組立・取扱説明書 ――1冊

※1　23頁「洗濯方法」をご参照ください。

各部のなまえ（WARM-SFF-JUXマットレス）

● **付属品**

組立・取扱説明書 ―― 1冊

※1　23頁「洗濯方法」をご参照ください。

各部のなまえ（WARM-SFF-JUSマットレス）

● **付属品**

組立・取扱説明書 ―― 1冊

※1　23頁「洗濯方法」をご参照ください。

仕　　様

WARM-SFF-JPX マットレス

	サイズ	S/SL	M/ML	D/DL	WD/WDL	Q/QL
マットレス	外形寸法　幅　(cm)	97	121	141	149	163
	長さ(cm)	197/213				
	厚み(cm)	21				
	製品重量(kg)	27.4/29.9	32.5/35.4	43.3/47.2	47.0/50.8	51.0/55.5
	フレックスバッグ背･腰側重量(kg)	9.4	11.0	15.5	16.9	18.6
	フレックスバッグ足側重量(kg)	7.6/9.4	9.0/11.0	12.6/15.5	14.2/16.9	15.2/18.6
	規定使用人員数(幼児を除く)	1		2		

WARM-SFF-JMX マットレス

	サイズ	S/SL	M/ML	D/DL	WD/WDL	Q/QL
マットレス	外形寸法　幅　(cm)	97	121	141	149	163
	長さ(cm)	197/213				
	厚み(cm)	25				
	製品重量(kg)	30.5/33.4	36.3/39.6	48.5/53.0	52.8/57.2	57.2/62.6
	フレックスバッグ背･腰側重量(kg)	9.4	11.0	15.5	16.9	18.6
	フレックスバッグ足側重量(kg)	7.6/9.4	9.0/11.0	12.6/15.5	14.2/16.9	15.2/18.6
	規定使用人員数(幼児を除く)	1		2		

WARM-SFF-JUX マットレス

	サイズ	S/SL	M/ML	D/DL	WD/WDL	Q/QL
マットレス	外形寸法　幅　(cm)	101	125	146	153	167
	長さ(cm)	197/213				
	厚み(cm)	27				
	製品重量(kg)	32.7/35.8	38.9/42.4	51.4/56.2	55.8/60.5	60.5/66.0
	フレックスバッグ背･腰側重量(kg)	9.4	11.0	15.5	16.9	18.6
	フレックスバッグ足側重量(kg)	7.6/9.4	9.0/11.0	12.6/15.5	14.2/16.9	15.2/18.6
	規定使用人員数(幼児を除く)	1		2		

WARM-SFF-JUS マットレス

	サイズ	S/SL	M/ML	D/DL	WD/WDL	Q/QL
マットレス	外形寸法　幅　(cm)	102	126	146	154	168
	長さ(cm)	197/213				
	厚み(cm)	27				
	製品重量(kg)	33.3/36.4	39.6/43.2	52.2/57.0	56.6/61.3	61.4/67.0
	フレックスバッグ背･腰側重量(kg)	9.4	11.0	15.5	16.9	18.6
	フレックスバッグ足側重量(kg)	7.6/9.4	9.0/11.0	12.6/15.5	14.2/16.9	15.2/18.6
	規定使用人員数(幼児を除く)	1		2		

ヒーター

項　　目	内　　容	
定格電源	AC100V　50 ／ 60Hz	
定格消費電力（W）	45	45×2
発熱体	スパイラルコードヒーター	
温度過昇防止装置	温度ヒューズ付サーモスタット	
外形寸法（cm）	幅53×長さ99	幅53×長さ99×2

コントローラー

項　　目	内　　容
温度制御方式	サーミスタ制御
温度制御範囲	「低」25℃～「高」43℃ サーミスタの制御温度であり、オーバーカバーの表面温度ではありません。
電源コード長さ(cm)	200

マットレスの設置方法

■WARM-SFF-JPX マットレス

1．まず最初にベッドフレームの説明書に従い、ベッドフレームを組み立てます。

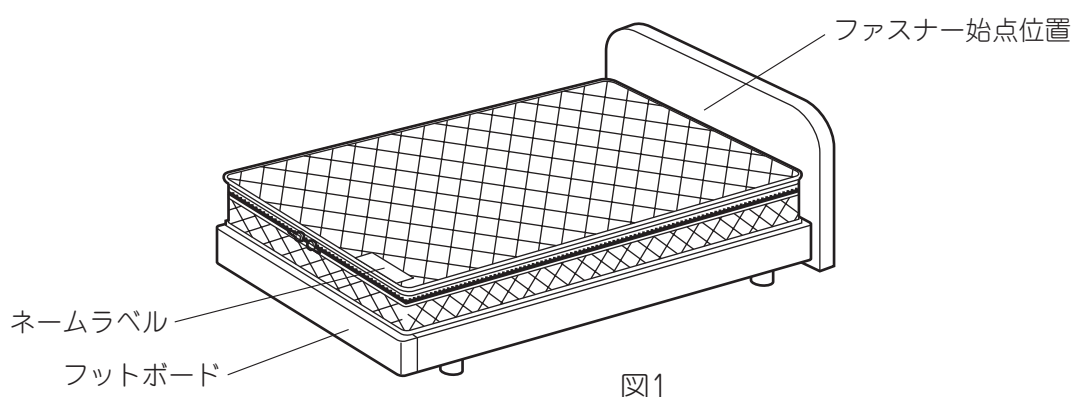
●マットレスは組み立ててしまうと大変重くなり、簡単に動かせなくなります。
設置場所を十分ご検討の後に組み立ててください。

●水平な床面に設置してください。ガタツキ、異常音の発生や故障の原因になります。

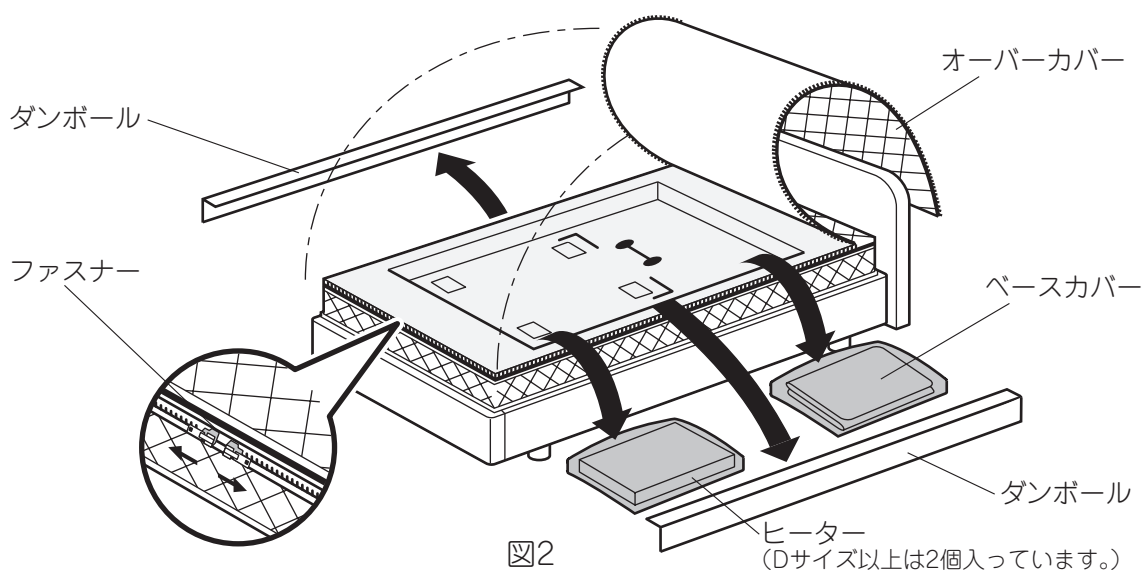
●高温多湿の場所はさけ、湿気がこもらないように壁から5cm以上離して設置してください。
カビ発生等の原因になります。

●日光･エアコンの温風等が直接当たる場所はさけてください。変形･変色のおそれがあります。

2．ネームラベルをフットボード側にしてベッドフレームにのせます。（図１）

図1

3．マットレスのフットボード側と両側面のファスナーを開け、オーバーカバーをめくり、中のベースカバーとヒーターを取り出します。（図２）

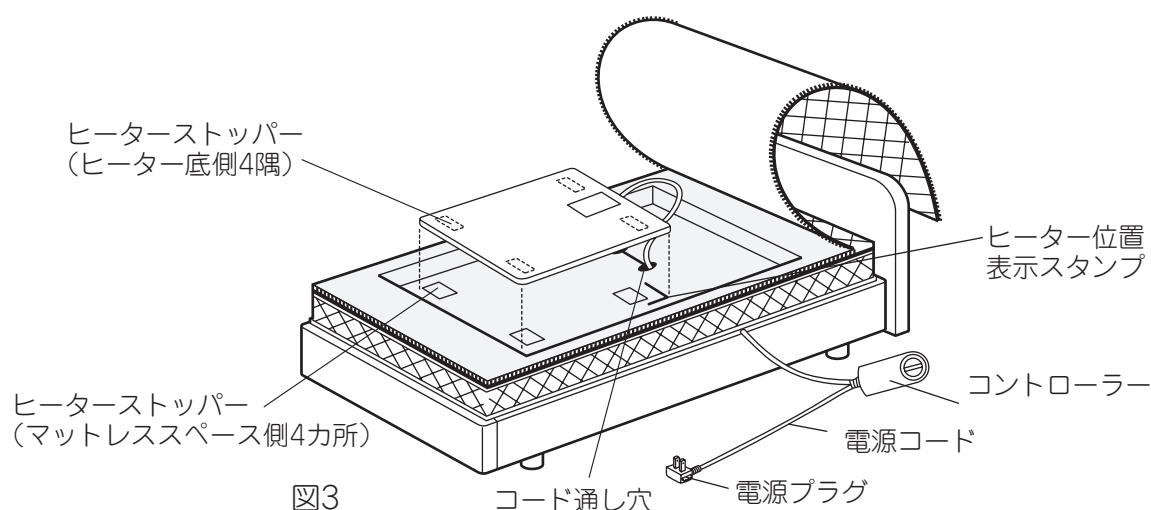
●輸送用に入れてあるダンボールを取り外してください。

図2

4．ヒーターをマットレスベースのヒーター位置表示スタンプに合わせて設置し、四隅を上から押し付け、確実にヒーターをヒーターストッパーで固定します。（図 3）

その後、コントローラー・電源プラグ・電源コードを、コード通し穴に通した後、マットレスの下側から外に出します。

●ヒーターを取り付けし直す場合、ヒーターストッパーをゆっくり外してください。
無理に引っ張ると、ヒーターストッパーがはがれる可能性があります。
（引越し、移動等でヒーターを取り外す時も同様です。）

●ヒーターが折れ曲がったり、ヒーター中央部分が浮くことがないよう、ヒーターをヒーターストッパーに固定してください。

図3

●D、DL、WD、WDL、Q、QLサイズの場合、ヒーターを2個ならべて取り付けます。（図4）

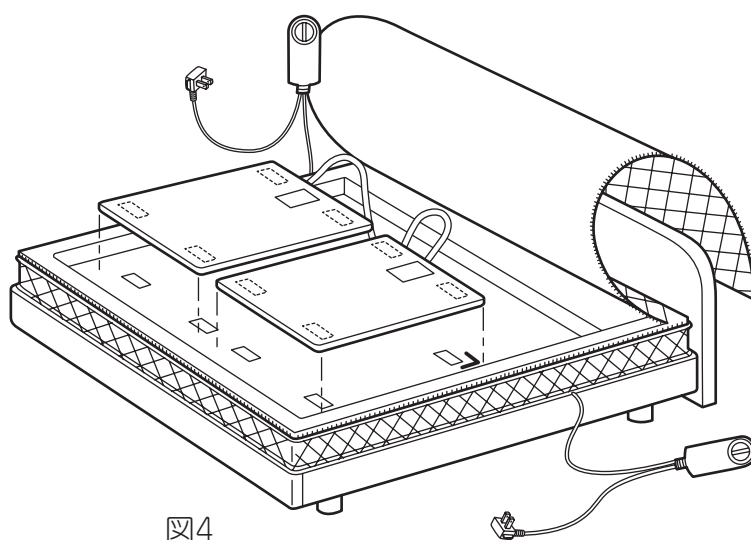



図4

⚠警告

コード類を傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたり、物をのせたり、挟み込んだりしない。
火災や感電の原因になります。

ヒーターを折り曲げて使用しない。
火災ややけどの原因になる場合があります

⚠警告

	ヒーターをマットレスベース側のヒーターストッパーの位置にセットする。 異常動作により、火災ややけどにつながるおそれがあります。
	ヒーターを取り付けし直す場合、ヒーターストッパーをゆっくり外す。 ヒーターストッパーがはがれる恐れがあります。ヒーターストッパーがはがれたまま使用すると異常動作により、火災ややけどにつながるおそれがあります。
	ヒーターストッパーがはがれた場合は、使用を中止し、組立・取扱説明書に記載の相談窓口に問い合わせる。 ヒーターストッパーがはがれたまま使用すると異常動作により、火災ややけどにつながるおそれがあります。
	フレックスバッグの上にヒーターを置かない。 やけどやフレックスバッグの耐久性に悪影響を与えるおそれがあります。

●DL、WDL、QLサイズでは4通りのヒーター取り付け方法を選択できます。（図5）
背の高い方は、ヒーターを足側に寄せることにより、足元を暖めることができます。

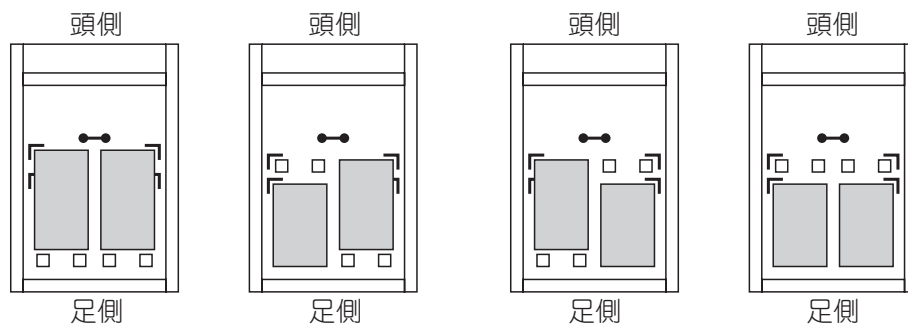



図5

5．マットレスベースにベースカバーをかぶせます。（図6）

●アンダーカバーをめくり下げて、ベースカバーをマットレスベースに取り付けやすくしてください。
●マットレスベースの四隅の角とベースカバーの四隅の角を合わせてベースカバーをかぶせてください。
●マットレスベースのくぼみにそうようにベースカバーをセットしてください。（図7）

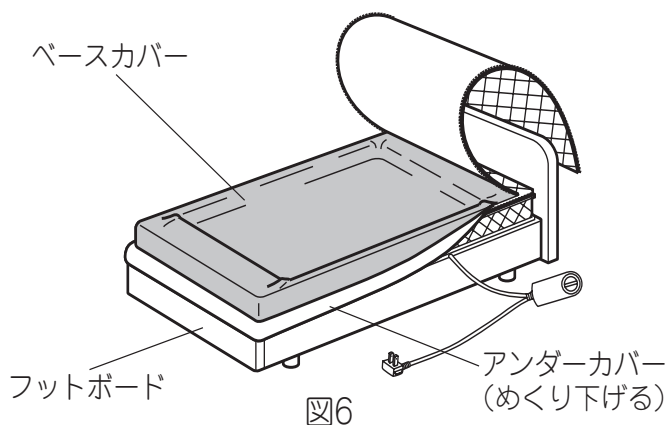
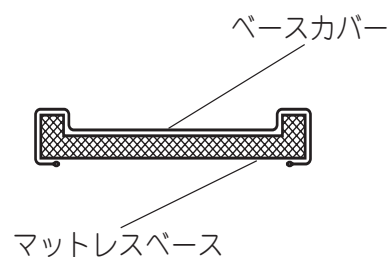



図6　図7

6．ベースカバーを取り付けたマットレスベースにアンダーカバーをかぶせ、形をととのえます。（図8）

●この時に、マットレスの位置をベッドフレーム中央に合わせてください。フレックスバッグをのせると重くなり簡単に動かせなくなります。

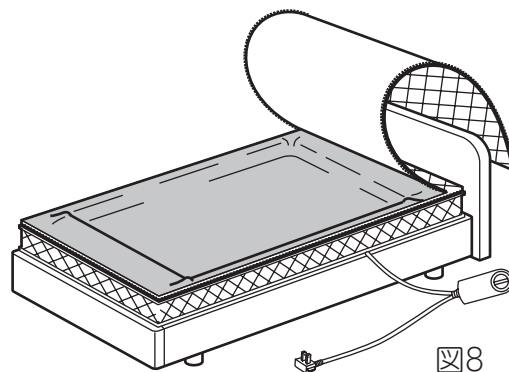
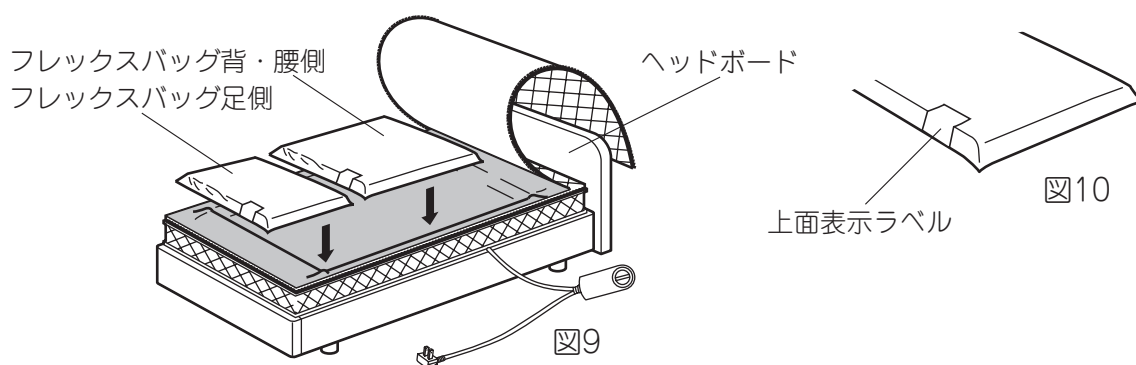



図8

7．フレックスバッグをベースカバーの上に図9のようにならべます。

●フレックスバッグには上面、下面があります。ラベル側が上面になります。（図10）

（お願い）
- **フレックスバッグ背・腰側を必ずヘッドボード側に設置してください。**
- **フレックスバッグをならべる際、折れ曲がったり重なり合わないようにしてください。**
  フレックスバッグの破損や寝心地が悪くなる原因になります。

図9　図10

8．オーバーカバーをかぶせ、ファスナーを閉じます。（図11）

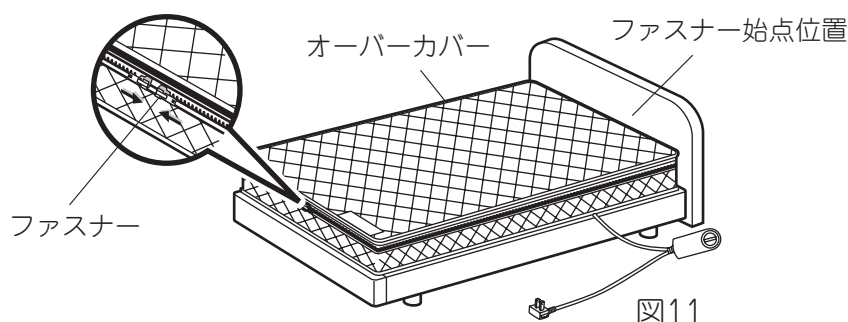



図11

9．コントローラーを取り付けます。（図12）

●付属のコントローラーストッパーを使用してコントローラーを固定します。

①コントローラーとヘッドボード（又はサイドフレーム）に、コントローラーストッパーを貼り付けます。
※布張り、革張り等の商品の場合は、サイドテーブル等踏まない位置に置いてください。

②コントローラーストッパーを合わせてコントローラーを固定します。

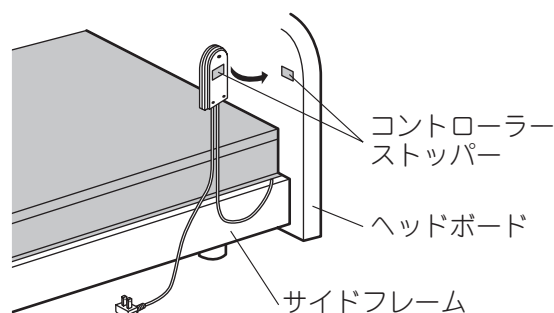



図12

■WARM-SFF-JMX マットレス

1．まず最初にベッドフレームの説明書に従い、ベッドフレームを組み立てます。
●マットレスは組み立ててしまうと大変重くなり、簡単に動かせなくなります。
設置場所を十分ご検討の後に組み立ててください。
●水平な床面に設置してください。ガタツキ、異常音の発生や故障の原因になります。
●高温多湿の場所はさけ、湿気がこもらないように壁から5cm以上離して設置してください。
カビ発生等の原因になります。
●日光·エアコンの温風等が直接当たる場所はさけてください。変形·変色のおそれがあります。

2．ネームラベルをフットボード側にしてベッドフレームにのせます。（図１）

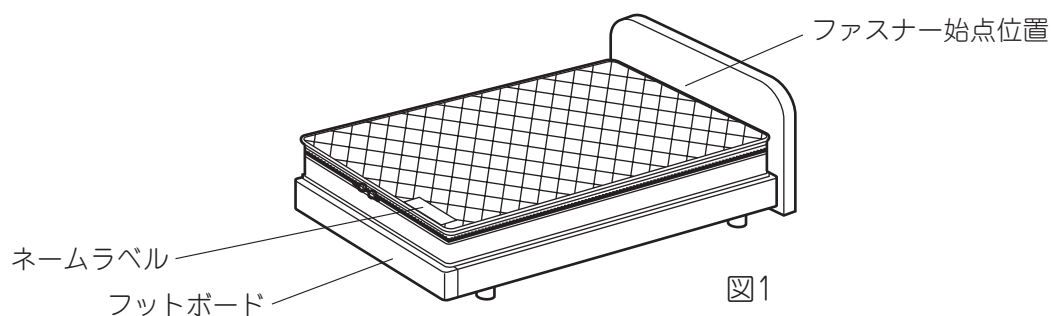
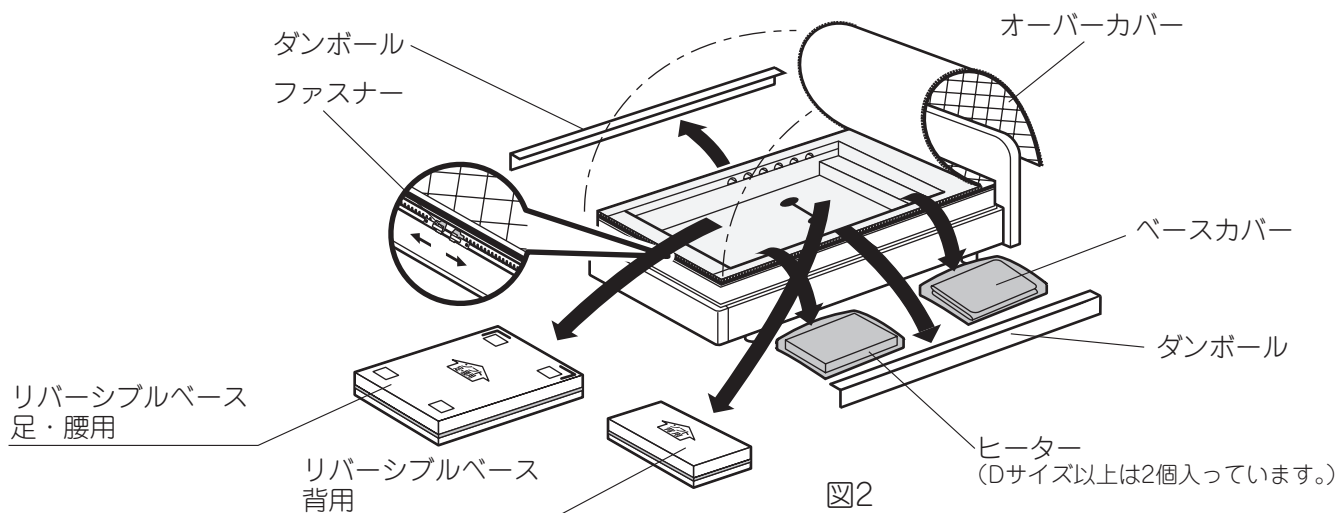
図1

3．マットレスのフットボード側と両側面のファスナーを開け、オーバーカバーをめくり、中のベースカバーとリバーシブルベースとヒーターを取り出します。（図２）
●輸送用に入れてあるダンボールを取り外してください。

図2

4．マットレスベースにリバーシブルベースを図３のようにはめ込みます。

〈S、SL、M、MLの場合〉

リバーシブルベース
足・腰用

リバーシブルベース
背用

オーバーカバー

〈D、DL、WD、WDL、
Q、QLの場合〉

リバーシブルベース
足・腰用

リバーシブルベース
背用

リバーシブルベース
背用

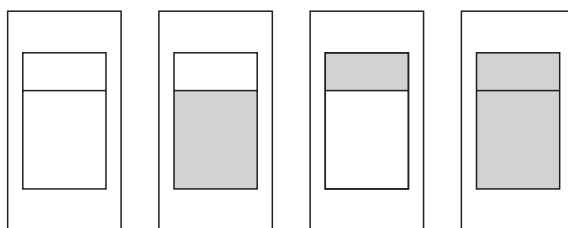
リバーシブルベース
足・腰用

図3

マットレスのかたさ設定方法

●リバーシブルベースは矢印がヘッドボード側に向くように配置してください。（図3）

●リバーシブルベースの「ソフト」と記載されている面を上にすると、やわらかい寝心地になり「ハード」と記載されている面を上にすると、かためのの寝心地になります。

●リバーシブルベースの上下面の入れ替えで、以下の４パターンのかたさ設定が可能です。

背　　用	ソフト	ソフト	ハード	ハード
足・腰用	ソフト	ハード	ソフト	ハード

●D、DL、WD、WDL、Q、QLサイズに関しては、２セット分のリバーシブルベースが付属しています。１セットの中で上記の４パターンのかたさ設定が可能です。

※リバーシブルベースは背用と足・腰用を合わせて１セットです。

（お願い）リバーシブルベース背用を必ずヘッドボード側に設置してください。
リバーシブルベースの破損や寝心地が悪くなる原因になります。

5．**ヒーターをリバーシブルベースのヒーター位置表示スタンプに合わせて設置し、四隅を上から押し付け、確実にヒーターをヒーターストッパーで固定します。（図4）（図5）**
その後、コントローラー･電源プラグ･電源コードを、コード通し穴に通した後、マットレスの下側から外に出します。

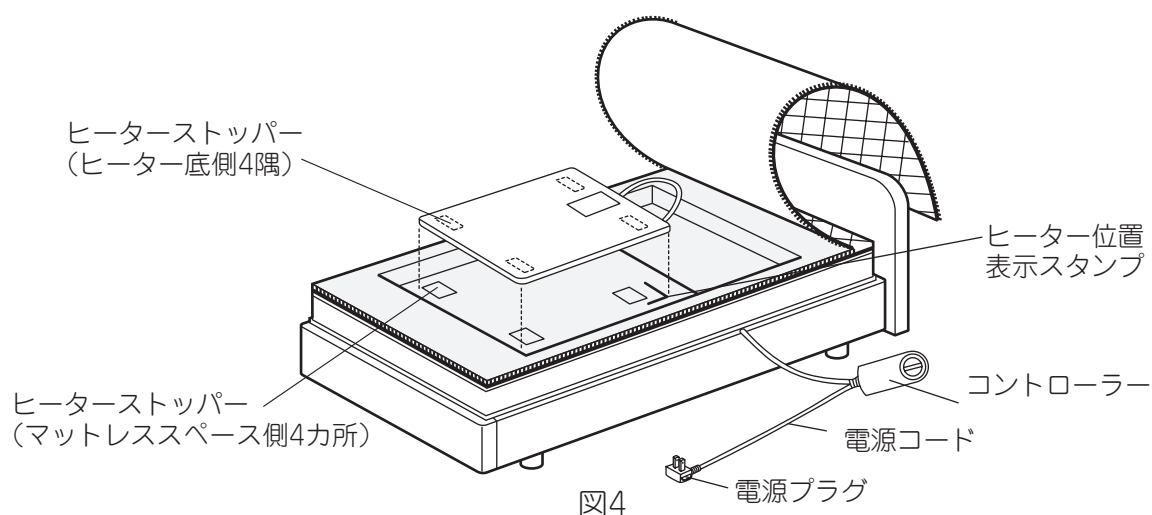
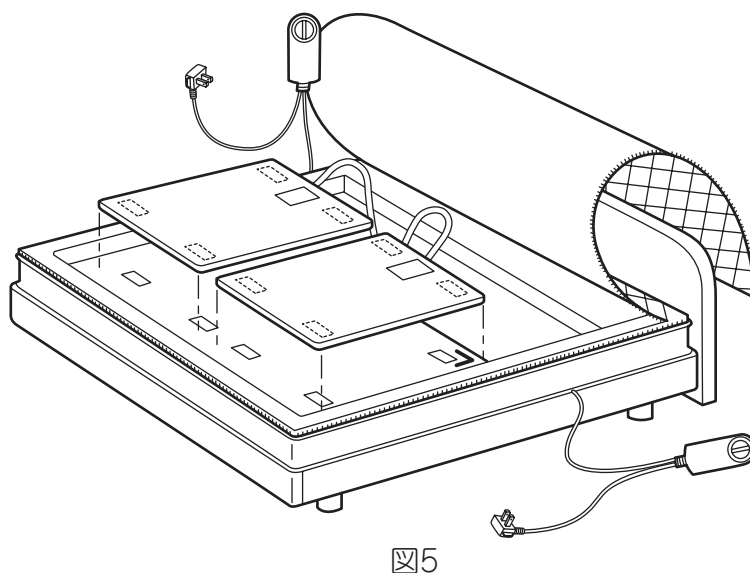
●ヒーターを取り付けし直す場合、ヒーターストッパーをゆっくり外してください。
無理に引っ張ると、ヒーターストッパーがはがれる可能性があります。
（引越し、移動等でヒーターを取り外す時も同様です。）

●ヒーターが折れ曲がったり、ヒーター中央部分が浮くことがないよう、ヒーターをヒーターストッパーに固定してください。

図4

●D、DL、WD、WDL、Q、QLサイズの場合、ヒーターを2個ならべて取り付けます。

図5

⚠警告

	コード類を傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたり、物をのせたり、挟み込んだりしない。 火災や感電の原因になります。
	ヒーターを折り曲げて使用しない。 やけどの原因になる場合があります

⚠警告

	ヒーターをマットレスベース側のヒーターストッパーの位置にセットする。 異常動作により、火災ややけどにつながるおそれがあります。
	ヒーターを取り付けし直す場合、ヒーターストッパーをゆっくり外す。 ヒーターストッパーがはがれる恐れがあります。ヒーターストッパーがはがれたまま使用すると異常動作により、火災ややけどにつながるおそれがあります。
	ヒーターストッパーがはがれた場合は、使用を中止し、組立・取扱説明書に記載の相談窓口に問い合わせる。 ヒーターストッパーがはがれたまま使用すると異常動作により、火災ややけどにつながるおそれがあります。
	フレックスバッグの上にヒーターを置かない。 やけどやフレックスバッグの耐久性に悪影響を与えるおそれがあります。

●DL、WDL、QLサイズでは4通りのヒーター取り付け方法を選択できます。（図6）
背の高い方は、ヒーターを足側に寄せることにより、足元を暖めることができます。

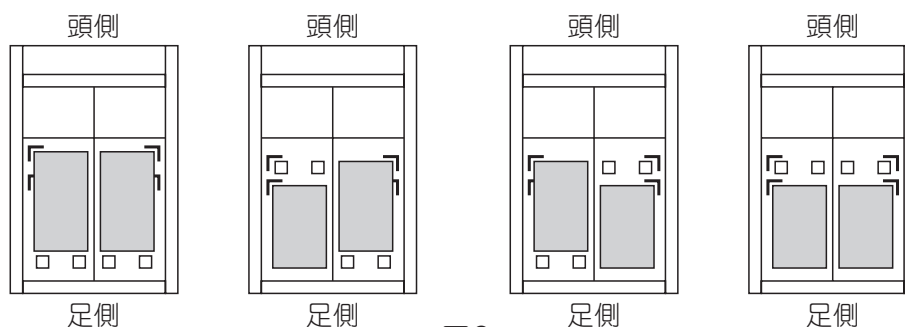
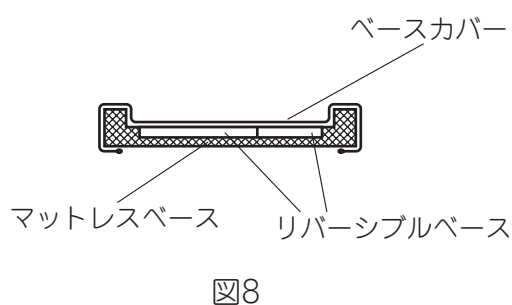
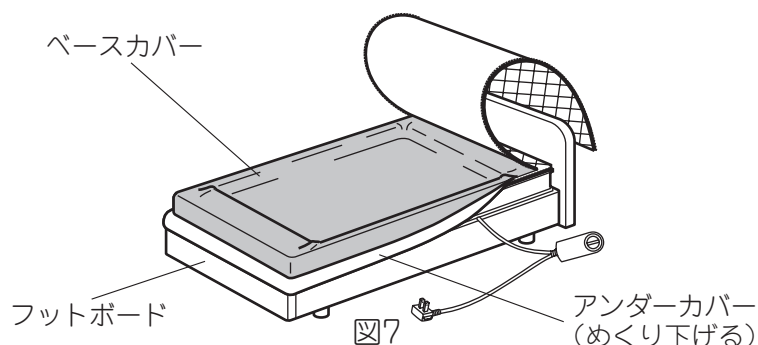



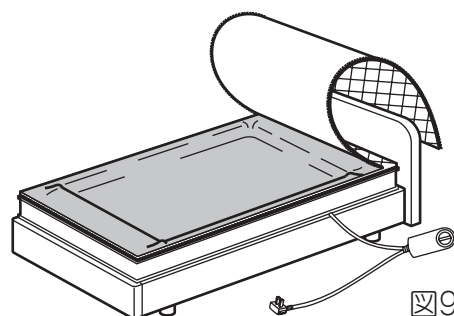
図6

6．マットレスベースにベースカバーをかぶせます。（図7）

●アンダーカバーをめくり下げて、ベースカバーをマットレスベースに取り付けやすくしてください。
●マットレスベースの四隅の角とベースカバーの四隅の角を合わせてベースカバーをかぶせてください。
●マットレスベースのくぼみにそうようにベースカバーをセットしてください。（図8）

図7　図8

7．ベースカバーを取り付けたマットレスベースにアンダーカバーをかぶせ、形をととのえます。（図9）

●この時に、マットレスの位置をベッドフレーム中央に合わせてください。フレックスバッグをのせると重くなり簡単に動かせなくなります。

図9

8．フレックスバッグをベースカバーの上に図10のようにならべます。

●フレックスバッグには上面、下面があります。ラベル側が上面になります。（図11）

（お願い）
- **フレックスバッグ背・腰側を必ずヘッドボード側に設置してください。**
- **フレックスバッグをならべる際、折れ曲がったり重なり合わないようにしてください。**

フレックスバッグの破損や寝心地が悪くなる原因になります。

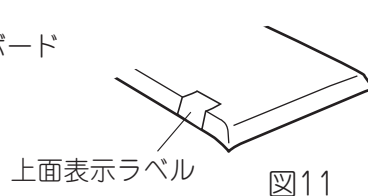
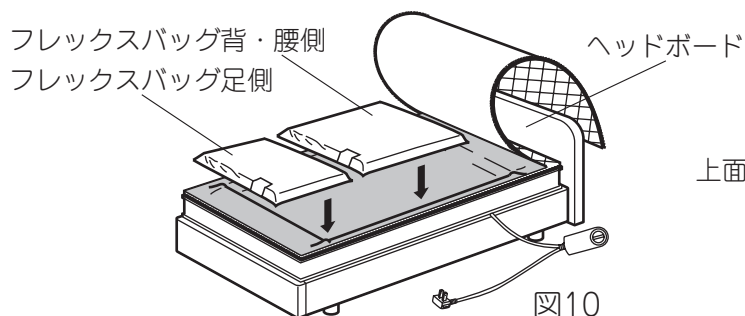
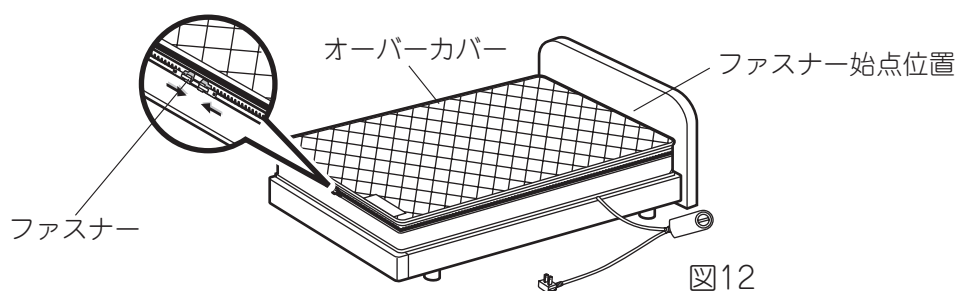
図10　図11

9．オーバーカバーをかぶせ、ファスナーを閉じます。（図12）

図12

10．コントローラーを取り付けます。
本書12頁の手順9をご参照のうえ、組み立ててください。

■WARM-SFF-JUX マットレス

1．まず最初にベッドフレームの説明書に従い、ベッドフレームを組み立てます。

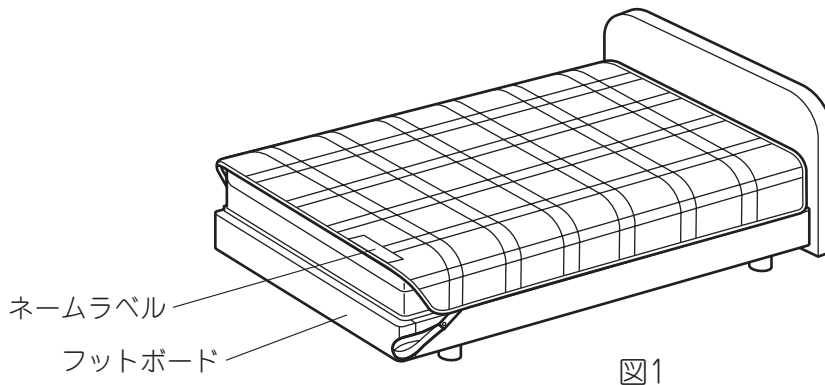
●マットレスは組み立ててしまうと大変重くなり、簡単に動かせなくなります。
設置場所を十分ご検討の後に組み立ててください。

●水平な床面に設置してください。ガタツキ、異常音の発生や故障の原因になります。

●高温多湿の場所はさけ、湿気がこもらないように壁から5cm以上離して設置してください。
カビ発生等の原因になります。

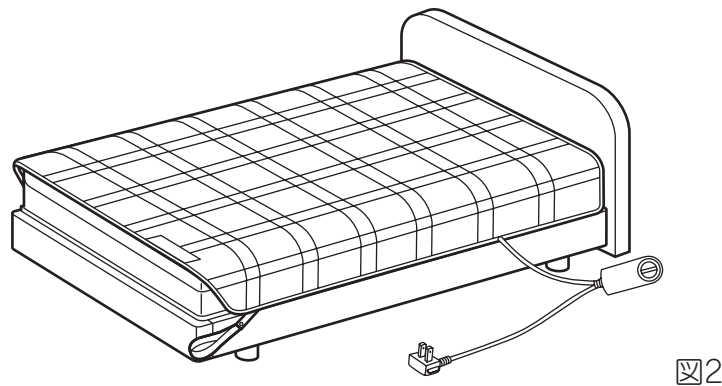
●日光･エアコンの温風等が直接当たる場所はさけてください。変形･変色のおそれがあります。

2．ネームラベルをフットボード側にしてベッドフレームにのせます。（図１）

図1

3．アッパーカバーの左右のファスナーを開け、アッパーカバーを取り外します。

4．ここからはしばらくSFF-JMXマットレスと同じ組み立て手順になります。
本書13頁の手順３から17頁の手順８をご参照のうえ、組み立ててください。

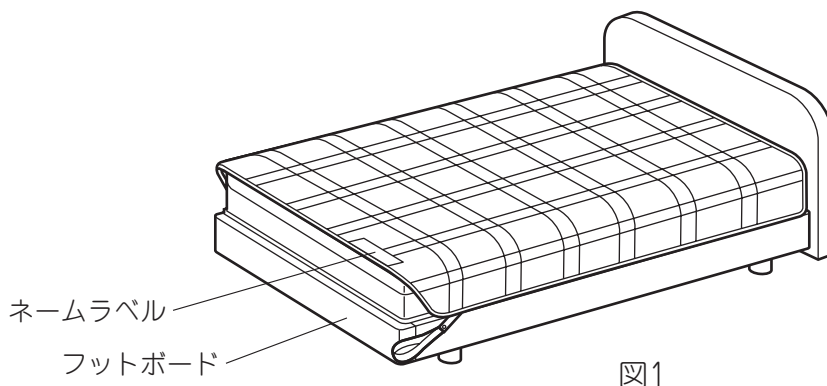
5．アッパーカバーをかぶせ、ファスナーを閉じます。（図２）

図2

6．コントローラーを取り付けます。
本書12頁の手順9をご参照のうえ、組み立ててください。

■WARM-SFF-JUS マットレス

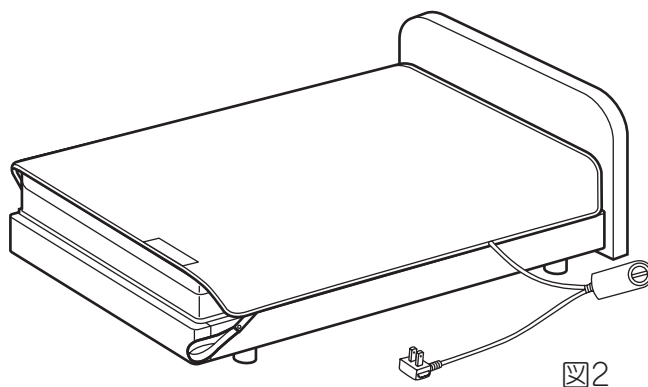
1．まず最初にベッドフレームの説明書に従い、ベッドフレームを組み立てます。
●マットレスは組み立ててしまうと大変重くなり、簡単に動かせなくなります。
設置場所を十分ご検討の後に組み立ててください。
●水平な床面に設置してください。ガタツキ、異常音の発生や故障の原因になります。
●高温多湿の場所はさけ、湿気がこもらないように壁から5cm以上離して設置してください。
カビ発生等の原因になります。
●日光･エアコンの温風等が直接当たる場所はさけてください。変形･変色のおそれがあります。

2．ネームラベルをフットボード側にしてベッドフレームにのせます。（図１）

図1

3．アッパーカバー(ニットタイプ)の左右のファスナーを開け、アッパーカバー(ニットタイプ)を取り外します。

4．ここからはしばらくSFF-JMXマットレスと同じ組み立て手順になります。
本書13頁の手順３から17頁の手順８をご参照のうえ、組み立ててください。

5．手順３で取り外したアッパーカバー(ニットタイプ)、もしくは別梱包のアッパーカバー(メッシュタイプ)をかぶせ、ファスナーを閉じます。（図２）

図2

6．コントローラーを取り付けます。
本書12頁の手順9をご参照のうえ、組み立ててください。

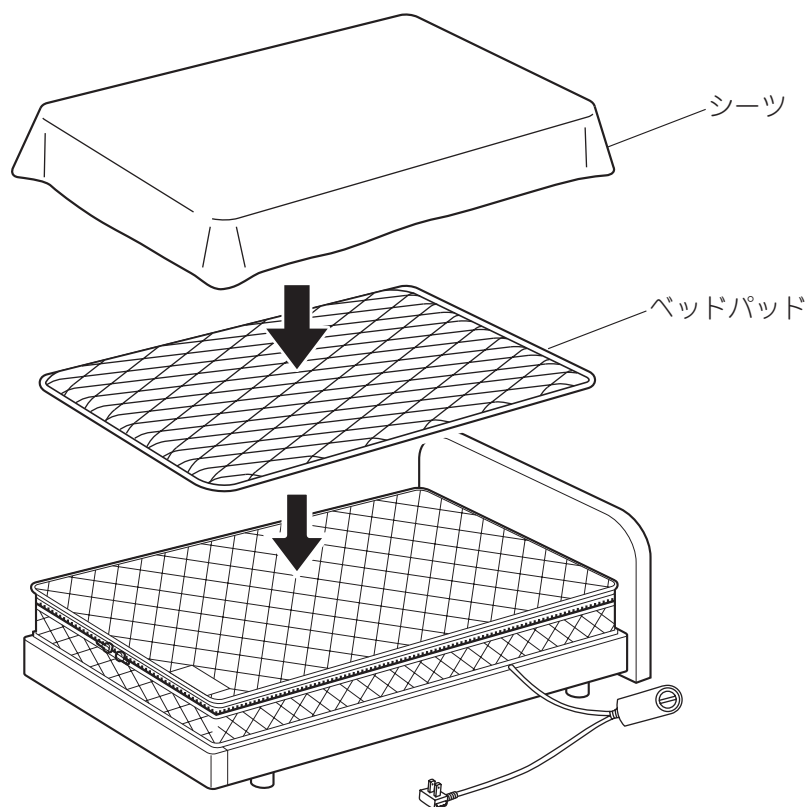
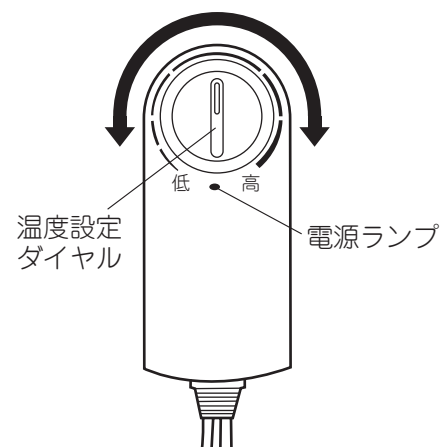
ご使用方法

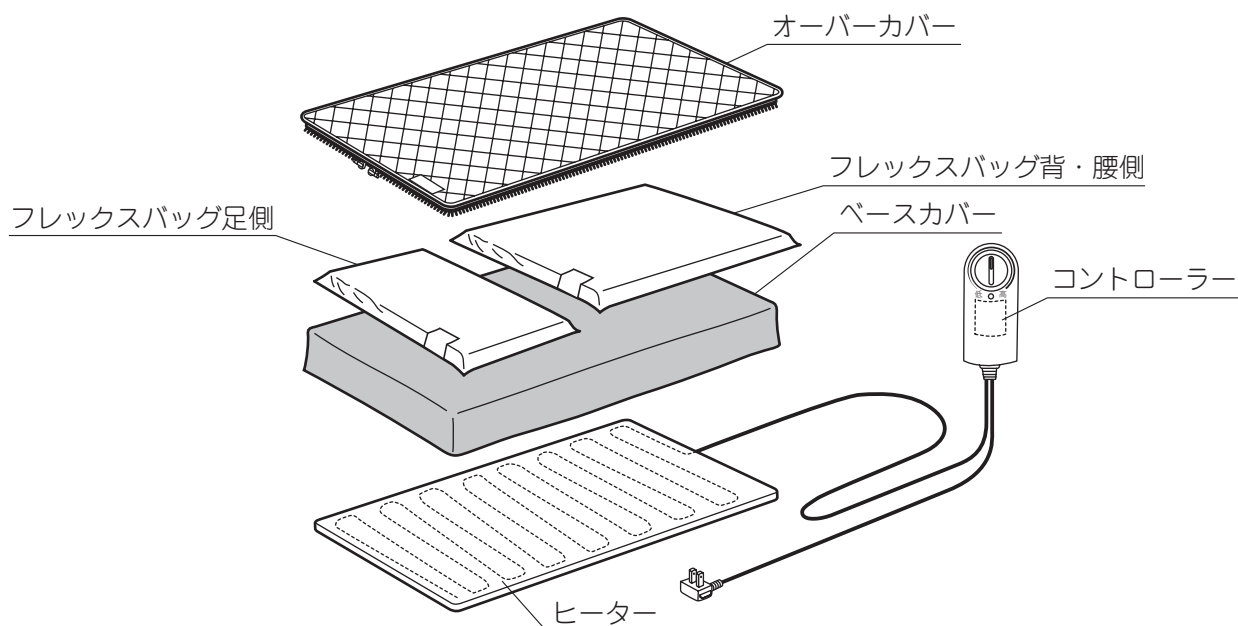
1．ヒーターの電源プラグを差し込みます。
（電源ランプが点灯します。）

2．コントローラーの温度設定ダイヤルを回し、ベッドの温度を設定します。

●最適な温度には個人差があります。はじめは右図のように「低」と「高」の中間に設定した後、お好みに合わせて徐々に温度を調整してください。

3．通常のベッドと同様にベッドパッド、シーツでベッドメイクを行います。

●ベッドパッド、シーツは必ず使用してください。汗やよごれによるマットレスの傷みを防ぎます。

知っておいていただきたいこと

■ヒーターについて

●ヒーターはフレックスバッグを温めるものです。温まったフレックスバッグの熱がオーバーカバーにつたわり、マットレスの表面を温かくします。
●マットレスの表面温度は、安定するのに1～2日かかります。
●コントローラーの「高」「低」とマットレスの表面温度の目安は次の通りです。

	フレックスバッグ 背・腰側部分	フレックスバッグ 足側部分
「高」のとき：	約20℃	約30℃
「低」のとき：	約14℃	約18℃

※コントローラーは、「高」～「低」の範囲で設定できます。
※足側は、背・腰側より温度が高くなります。
※上記は、室温および布団などの寝具の状況により異なります。

●マットレスの特性上、コントローラーの設定温度を変更しても、すぐに温度は変化しません。
●コントローラーの表面が温かくなりますが、異常ではありません。
●長期間使用しない場合はコンセントから電源プラグを抜いてください。

■夏などの暑い時期にご使用になる場合

●ヒーターはエアコンのようにフレックスバッグを冷やす機能はありません。コントローラーを「低」に設定しても、部屋の温度より低くすることはできません。
●ヒーターの機能を必要としない場合は、コンセントから電源プラグを抜いて使用してください。

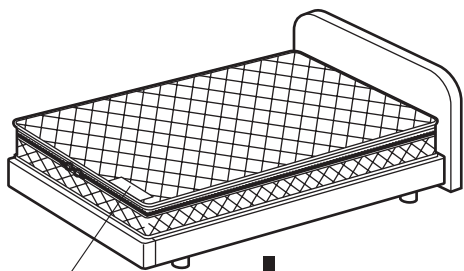
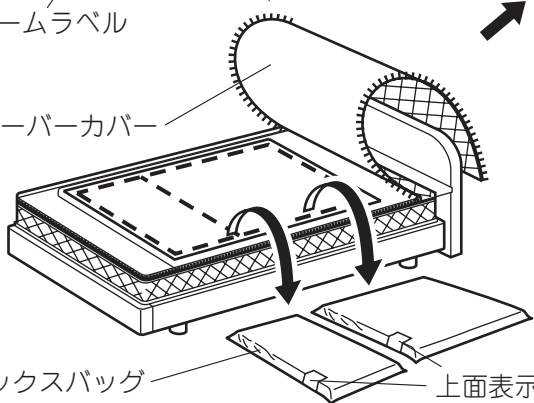
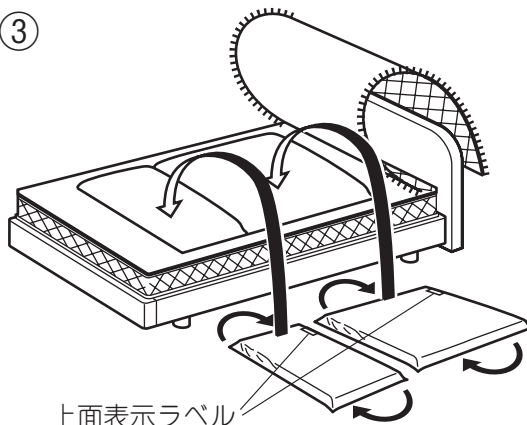
ご使用上の注意

●使用状態によって、フレックスバッグおよびベースカバーがずれることがあります。月に１度は、オーバーカバーをめくり、フレックスバッグ・ベースカバー・ヒーターの設置状態を確認してください。

●常に同じ位置での使用によって、マットレスがへこんだりカビが発生することがあります。長持ちさせるためには、３ヶ月に１度はフレックスバッグの向きをかえることをおすすめします。下記の手順に従ってください。また、その際にヒーターのずれがないことをご確認ください。

①

フットボード側と両側面のファスナーをあけ、オーバーカバーをめくり、フレックスバッグを取り出します。

③

それぞれのフレックスバッグを図のように180度回転させて設置し、ファスナーを閉じます。
上面表示ラベルが②の時の逆になるようにフレックスバッグの向きをかえます。

お願い

フレックスバッグを設置する際、折れ曲がったり重なり合わないようにしてください。
フレックスバッグの破損や寝心地が悪くなる原因になります。

●オーバーカバー・アッパーカバー・ベースカバー裏面についている品質ラベルは取らないでください。

●マットレスの表面で電気毛布、あんか等の他の暖房器具を体温以上の温度で使用しないでください。フレックスバッグの機能をそこなうおそれがあります。

●マットレスの上で布団乾燥機を使用しないでください。フレックスバッグの機能をそこなうおそれがあります。

●オーバーカバー・アッパーカバーは外して日干しすることができます。

●フレックスバッグ・マットレスベースは日干ししないでください。

●アンダーカバーのよごれは水を含ませて固くしぼった布でふいてください。洗濯はできません。

●シンナー、ベンジン、漂白剤、住宅用洗剤、化学ぞうきんを使用しないでください。

●長年お使いになると、フレックスバッグの表面に触れたときに内部にざらつきを感じることがあります。これは、フレックスバッグの中にある樹脂弾性体に含まれる成分の一部が表面に浮き出て粒状に変化したものです。マットレスの機能に影響を与えません。安心してご使用いただけます。

●マットレスベース、リバーシブルベースの素材のウレタンフォームが変色することがありますが、特性に変わりありませんのでそのままご使用ください。

●オーバーカバーを取り外した状態では、ヒーターを使用しないでください。

⚠警告

ヒーターの上やフレックスバッグの上に直接寝ない。
低温やけどの原因になるおそれがあります。

洗濯方法

オーバーカバー・アッパーカバーが汚れた場合は、クリーニング水洗い、コインランドリー、家庭用洗濯機で洗うことができます。
オーバーカバー・アッパーカバーについている※品質表示ラベルの内容を守ってお洗濯してください。

（お願い）タンブル乾燥（乾燥機の使用）をしないでください。
縮むおそれがあります。

〈クリーニング業者にご依頼する場合〉

※品質表示ラベルの内容に従ってご依頼ください。

〈ご自宅の洗濯機をご使用する場合〉

■わた入り製品の洗濯を禁止している洗濯機をお持ちの方はご家庭では洗濯できません。
■お手持ちの家庭用洗濯機の取扱説明書には、以下の内容が記載されている場合があるため、ご確認後ご使用ください。

- ●わた入り製品の中わた重量（kg）を規制している。
- ●材質や洗濯表示を規制している。
- ●専用のネット・キャップ等の使用が必要である。

ご使用方法を誤った場合、本製品及び洗濯機を破損するおそれがあります。

※品質表示ラベル

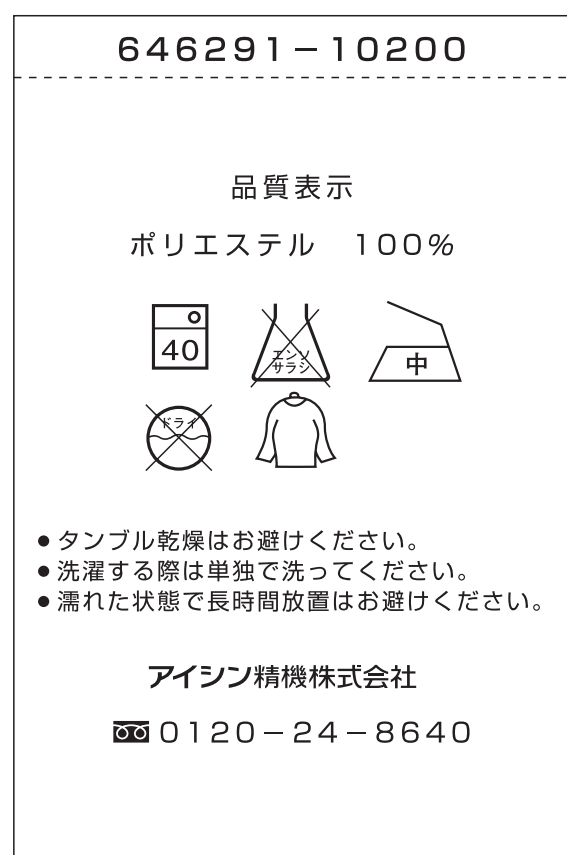
646291－10200

品質表示

ポリエステル　100%

- タンブル乾燥はお避けください。
- 洗濯する際は単独で洗ってください。
- 濡れた状態で長時間放置はお避けください。

アイシン精機株式会社

☎0120－24－8640

記載内容をよくご確認してから、お洗濯してください。

■全自動洗濯機（縦型）での洗い方

1．お手持ちの洗濯機の取扱説明書の大物洗い方法に従って、オーバーカバー・アッパーカバーを折りたたんでください。
2．折りたたんだオーバーカバー・アッパーカバーを洗濯機に入れます。
3．洗濯機の水位（高）で水を入れ、充分に水が溜まったら、一旦洗濯機を停止させてください。
4．オーバーカバー・アッパーカバーは空気を含んでいるので水面に浮きます。押し洗いのように上から手で押さえて水を充分にしみ込ませ、水中に沈ませてください。
　オーバーカバー・アッパーカバーは完全に水に沈ませてから洗ってください。
　水に浮いたままで洗うと、オーバーカバー・アッパーカバー及び洗濯機を破損するおそれがあります。
5．「手洗い」モード等、弱水流洗いでスタートします。
　乾燥を早めるため、そのまま脱水してください。

■全自動洗濯機（ドラム式）での洗い方

お手持ちの洗濯機の取扱説明書をお確かめのうえ、指示に従ってください。

⚠注意

お手持ちの洗濯機の取扱説明書と本書の指示に従って洗濯する。
指示通りにしていただかない場合は、オーバーカバー、アッパーカバー及び洗濯機を傷めるおそれがあります。

洗濯機が運転中のときに手を入れない。
けがをするおそれがあります。

■コインランドリーでの洗い方

コインランドリーに置いてある手順書等をお確かめのうえ、指示に従ってください。

（お願い）タンブル乾燥（乾燥機の使用）をしないでください。
縮むおそれがあります。

■乾燥の仕方

脱水したオーバーカバー・アッパーカバーは、風通しの良い場所で充分乾燥するまでつり干ししてください。

また、日当たりの良いところで乾燥させることによって、中わたをふっくらさせることができます。

■その他の注意事項

●こすり洗いはお避けください。
　布地が傷む原因となります。
●漂白剤を使用しないでください。
　布地の脱色や劣化の原因となります。
●ぬれたままで洗濯機の中、風呂場など湿気の高いところに長時間放置しないでください。
　臭いやカビが発生する原因となります。
●手で絞らないでください。
　布地が傷む原因となります。

オーバーカバーの仕様(WARM-SFF-JPXマットレス、WARM-SFF-JMXマットレス)

サイズ	S/SL	M/ML	D/DL	WD/WDL	Q/QL
外形寸法　幅　(cm)	97	121	141	149	162
長さ(cm)	197/213				
厚さ(cm)	3.0				
重　　　　量(kg)	2.4/2.6	2.9/3.2	3.4/3.7	3.6/3.9	4.0/4.3
中わた重量(kg) ポリエステル100%	1.3/1.4	1.6/1.8	1.9/2.1	2.0/2.2	2.2/2.4

オーバーカバーの仕様(WARM-SFF-JUXマットレス、WARM-SFF-JUSマットレス)

サイズ	S/SL	M/ML	D/DL	WD/WDL	Q/QL
外形寸法　幅　(cm)	97	121	141	149	162
長さ(cm)	197/213				
厚さ(cm)	2.5				
重　　　　量(kg)	2.0/2.2	2.5/2.7	2.9/3.2	3.1/3.3	3.4/3.7
中わた重量(kg) ポリエステル100%	1.0/1.1	1.3/1.4	1.5/1.6	1.6/1.7	1.7/1.8

アッパーカバーの仕様(WARM-SFF-JUXマットレス)

サイズ	S/SL	M/ML	D/DL	WD/WDL	Q/QL
外形寸法　幅　(cm)	140	164	184	192	206
長さ(cm)	198/213				
厚さ(cm)	2.0				
重　　　　量(kg)	2.6/2.8	3.0/3.3	3.4/3.7	3.6/3.8	3.8/4.1
中わた重量(kg) ポリエステル100%	1.0/1.1	1.2/1.3	1.3/1.4	1.4/1.5	1.5/1.6

アッパーカバーの仕様(WARM-SFF-JUSマットレス)

サイズ	S/SL	M/ML	D/DL	WD/WDL	Q/QL
外形寸法　幅　(cm)	140	164	184	192	206
長さ(cm)	198/213				
厚さ(cm)	2.3				
重　　　　量(kg)	3.2/3.4	3.7/4.0	4.2/4.5	4.4/4.7	4.7/5.1
中わた重量(kg) ポリエステル100%	1.0/1.1	1.2/1.3	1.3/1.4	1.4/1.5	1.5/1.6

マットレスのかたさ変更方法

■WARM-SFF-JMX マットレス

①オーバーカバーのファスナーを開け、めくり上げてフレックスバッグを取り出してください。
②ベースカバーをめくり上げてください。
③リバーシブルベースからヒーターを取り外してください。

⚠警告

リバーシブルベースからヒーターを取り外す場合、ヒーターストッパーをゆっくり外す。
ヒーターストッパーがはがれるおそれがあります。ヒーターストッパーがはがれたまま使用すると、異常動作により、火災ややけどにつながるおそれがあります。

④リバーシブルベースを取り出してください。
⑤リバーシブルベースの上下面を入れ替えてください。
●本書14頁「マットレスの設置方法」の手順４に記載の４パターンにかたさ設定可能です。
(お願い)リバーシブルベース背用を必ずヘッドボード側に設置してください。
リバーシブルベースの破損や寝心地が悪くなる原因になります。
⑥本書15～17頁「マットレスの設置方法」の手順５～８に従って組み立ててください。
(お願い)ヒーターをリバーシブルベースの上面に固定してください。
異常動作をおこすおそれがあります。

■WARM-SFF−JUX マットレス、WARM-SFF−JUS マットレス

①アッパーカバーのファスナーを開け、アッパーカバーを取り外してください。
②オーバーカバーのファスナーを開け、めくり上げてフレックスバッグを取り出してください。
③ベースカバーをめくり上げてください。
④リバーシブルベースからヒーターを取り外してください。

⚠警告

リバーシブルベースからヒーターを取り外す場合、ヒーターストッパーをゆっくり外す。
ヒーターストッパーがはがれるおそれがあります。ヒーターストッパーがはがれたまま使用すると、異常動作により、火災ややけどにつながるおそれがあります。

⑤リバーシブルベースを取り出してください。
⑥リバーシブルベースの上下面を入れ替えてください。
●本書14頁「マットレスの設置方法」の手順４に記載の４パターンにかたさ設定可能です。
(お願い)リバーシブルベース背用を必ずヘッドボード側に設置してください。
リバーシブルベースの破損や寝心地が悪くなる原因になります。
⑦本書15～17頁「マットレスの設置方法」の手順５～８に従って組み立ててください。
(お願い)ヒーターをリバーシブルベースの上面に固定してください。
異常動作をおこすおそれがあります。
⑧アッパーカバーをかぶせ、ファスナーを閉じてください。

移動・引越し時のご注意

引越し、部屋の移動等でマットレスを移動させるときは以下のことに注意してください。

<table>
<tr><th colspan="2">⚠注意</th></tr>
<tr><td>
マットレスは分解して移動する。
けがや故障の原因になります。
尚、分解については９～19頁の「マットレスの設置方法」の項を参考にしてください。</td><td>
組み立ては必ず２人以上で行う。
けがをする原因になります。</td></tr>
</table>

●移動の際は必ずコンセントから電源プラグを抜いてください。
●フレックスバッグは、常に平置きにしてください。
●フレックスバッグの上に重量物をのせないでください。
●高温になる場所、直射日光のあたる場所への保管はさけてください。

フレックスバッグの廃棄方法

●フレックスバッグはプラスチックごみとして、各市町村の指示に従って捨ててください。

修理を依頼される前に

修理を依頼される前にまず以下の項目を確認してください。

現　象	考えられる原因	処置方法
暖かくならない	電源プラグがコンセントに正しく差し込まれていない。	電源プラグをコンセントに完全に差し込む。
	コンセントに電気がきていない。	停電・ブレーカー等を確認する。
	フレックスバッグ、ヒーターのセット位置がずれている。	フレックスバッグ、ヒーターのセット位置を確認する。
	コントローラーの設定温度が低い。	コントローラーの設定温度を高くする。
	通電を開始した直後か、 温度設定を変更した直後。	温度設定をしてから１～２日待つ。 （1日中電源を入れた状態で暖かくなるまでに１～２日かかります。）
暖かすぎる	コントローラーの設定温度が高い。	コントローラーの設定温度を低くする。
	フレックスバッグ、ヒーターの位置が適切でない。	フレックスバッグ、ヒーターのセット位置を確認する。
	ベッドに直射日光が当たっている。	カーテン等で直射日光を遮断する。
	部屋の温度が高い。	エアコン等で部屋の温度を調節する。

上記処置方法でなおらない場合は、お買い上げの販売店又は、当社相談窓口に修理を依頼してください。

保証とアフターサービス

■保証について

お買い求めのマットレスには、保証書がついています。記載内容をお確かめのうえ、大切に保管してください。

マットレスの保証期間はお買い上げの日から2年間です。

ヒーターの保証期間はお買い上げの日から１年間です。

●製品についているネームラベルは取らないでください。

製造番号は、保証とアフターサービスに重要なものです。

■修理を依頼されるとき

● 保証期間中の修理

必ず、保証書をご提示ください。保証書の規定に従って修理させていただきます。

※ 保証期間内でも有料になることがあります。
保証書の記載内容をご確認ください。

● 保証期間経過後の修理

修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料で修理いたします。

修理費用は、必要部品代、出張費、及び技術料の合計になります。

● 連絡していただきたい内容

- 郵便番号、ご住所、ご氏名、電話番号
- 製造番号（ネームラベル裏面の番号を確認してください。）
- お買い上げ日
- 故障内容、異常の状況（できるだけ詳しく）

● 修理・別売品のご購入に関するお問い合わせは ご購入店もしくは下記窓口で承っております。

ご使用方法・アフターサービスについての相談窓口
アイシン精機株式会社　お客様相談室 0120-24-8640 受付時間　平日　8:30 〜 17:30 （年末年始・ゴールデンウィーク・夏期休暇は除く）

ベッド・寝装品・周辺家具ご購入についての相談窓口
アイシン精機株式会社　ベッド全国受注センター TEL　0566-73-6411 受付時間　平日　9:00 〜 18:00 （年末年始・ゴールデンウィーク・夏期休暇は除く）